



イラン攻撃抗議行動(2026年3月1日・広島)



国会前3万人集会(2026年4月8日)



都構想・カジノ反対の取り組み
(2026年2月24日・大阪)



非正規春闘デモ
(2026年3月15日・大阪アメリカ村)



「月桃の花」歌舞団のエイサー
(2026年4月18日)

★24日(金)は
ワンデーアクション!



2026 ZENKO in 大阪

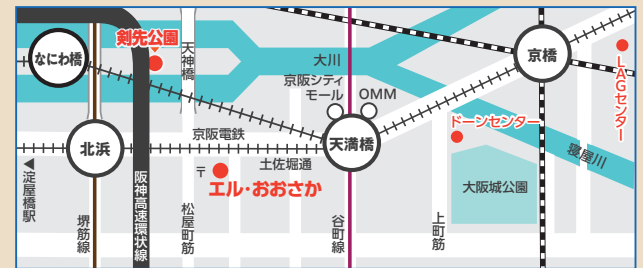


7/25 SAT - 26 SUN

25日 エル・おおさか

大阪市中央区北浜東3-14
・Osaka Metro谷町線・京阪電鉄「天満橋駅」より西へ300m
・Osaka Metro堺筋線・京阪電鉄「北浜駅」より東へ500m

26日 エル・おおさか各会議室
ドーンセンター(天満橋)、LAGセンター(京橋)
各会場への詳しいアクセスはWebサイトに掲載します。



★サブ会場も設置予定!
【東京】7/25北とびあべガサス ホール、7/26鶴見公会堂

国際連帯で戦争を止め 平和な世界をつくろう

大軍拡・改憲を許さず、命と暮らしを守る社会へ



パレスチナ、アメリカ、
イラク、フィリピン、
韓国、台湾、沖縄、京都など
からゲスト招請予定!

2026 ZENKO in 大阪について

世界中から平和を求める市民が運動交流し、
国際連帯により戦争と新自由主義から根本
的な変革をめざす国際的な集会です!開催地
を変え、毎年開催しています。

チケット オンライン参加は事前登録を!

	2日券	1日券
会場で参加	一般 2,600円 その他※ 1,300円	一般 1,600円 その他※ 800円
オンライン	1,300円	800円

※その他…学生・障がい者・非正規職・無職 当日券200円アップ
申込方法はWebサイトをご確認ください。

賛同

趣旨に賛同してくださるみなさま、
ご協力をお願いいたします。

個人 1,000円
団体 2,000円

2026 ZENKO スローガン



- ▶パレスチナ占領・虐殺を終わらせ、独立国家の実現を！
イラン攻撃をやめろ！ウクライナ戦争即時停戦！
国際法を活かし、平和をつくろう！
- ▶高市やメロ！自衛隊の派兵を許すな！憲法守ろう！
- ▶大軍拡の自民・維新を倒そう！武器輸出「5類型の撤廃」、
長射程ミサイルの配備、「国家情報局」の設置、スパイ防止法の制定、
軍事(安保)3文書改定に反対しよう！
- ▶沖縄・辺野古新基地建設、ミサイル配備、弾薬庫建設など琉球弧・
全国の軍事要塞化に反対！「沖縄・西日本ネットワーク」を全国に、
ZHAP賛同署名を全世界に広げよう！
- ▶大阪都構想(副首都構想)、カジノは中止を！万博工事未払い問題の解決を！
- ▶原発の新設・60年超運転を許すな！危険な原発は停止・廃炉へ！
被害者・被災者の支援を！汚染水海洋放出STOP！
核兵器禁止条約討議への参加・批准を！
- ▶裁量労働制(定額働かせ放題)の対象拡大を許すな！
今すぐ最低賃金1500円に！めざせ2000円！不安定雇用労働を無くそう！
誰もが当たり前に生きられる社会を！
- ▶軍事費削って大企業・富裕層への課税を強化しよう！
医療・福祉の拡充と大学までの教育無償化の実現を！
- ▶ヘイト・排外主義を許さない！朝鮮学校無償化「排除」との闘いに連帯し、
差別・分断のない社会を目指そう！
- ▶気候危機を止めよう！新自由主義路線からの転換を！
ジェンダー平等の社会をつくろう。選択的夫婦別姓制度の実現！

2026 ZENKO スケジュール

24日(金)

ワンデーアクション

- パレスチナ連帯BDS行動
- 改憲・副首都(都構想)反対！
大阪市役所ヒューマンチェーン
- 関電前集会

25日(土)

13:00 ~ 17:00 **メイン集会**
18:00 ~ 20:00 **コンサート**

26日(日)

9:30 ~ 12:30 **分科会**
13:30 ~ 15:00 **交流会**
15:30 ~ 17:00 **総括集会**



■各地で広がる戦争

一踏みにじられる国際法と命

いま世界では、戦争が各地で相次いでいます。米国トランプ政権はイスラエルと一体となり、パレスチナやイラン、ベネズエラなどで国際法を無視した戦争を続けています。ウクライナでも戦争は長期化し、多くの命が奪われています。

■日本でも進む「戦争への道」

高市政権は、戦争準備と改憲に前のめりの姿勢を強めています。イラン戦争では、在日米軍基地からの軍事行動に対し、政府は米国トランプ政権への批判や基地使用の制限を行いませんでした。むしろこの危機を利用し、自衛隊のホルムズ海峡への派兵を狙っています。

戦争準備も加速しています。2026年度の軍事費は初めて9兆円を超えました。沖縄・辺野古新基地建設の推進、琉球弧の島々へのミサイル部隊配備、熊本・静岡をはじめ全国への長射程ミサイルの配備や弾薬庫の整備が進められています。しかし、「台湾有事」など戦争が起きれば、沖縄などの米軍基地が攻撃対象となり、日本が戦場となる危険があります。さらに、「国家情報局」の設置や「スパイ防止法」の制定が検討され、市民監視の強化も狙われています。安保三文書の改定による、さらなる軍拡も進められようとしています。

また高市首相は改憲に強い意欲を示し、衆参両院で憲法審査会が開催されました。自民・維新は条文起草委員会の設置を進め、憲法9条改悪や緊急事態条項の創設など、改憲論議を一気に加速させようとしています。

■生活を破壊する軍拡

物価高やエネルギー価格の上昇により、市民生活は深刻な影響を受けています。こうした中で大

軍拡は、増税や社会保障の圧迫を通じて、市民生活を一層困難にします。一方で、高市首相肝いりの「給付付き税額控除」や2年間限定の「食料品の消費税率ゼロ」を議論する「国民会議」は進んでいません。

前政権が掲げた「2020年代に最低賃金1500円」の目標も事実上撤回され、労働時間規制の緩和や「解雇の金銭解決」制度の創設など、雇用破壊を進めています。さらに、福島原発事故から15年が経過する中で、柏崎刈羽原発の再稼働や原発の新増設への公的融資など、原発推進にまい進しています。

■国際連帯で戦争止めよう

いま求められているのは、軍拡競争や改憲ではなく、憲法9条を活かした外交と対話による平和の構築です。国会前をはじめ全国各地で、市民が立ち上がっています。とりわけ若い世代がペンライトを手に集まり、「戦争反対」「憲法9条を守ろう」と訴える抗議行動が広がっています。

パレスチナでは、PPSF(パレスチナ人民闘争戦線)などの市民レジスタンスが闘いを組織し、世界各地でBDS(ボイコット・投資引き揚げ・経済制裁)運動が広がり、国際的な圧力が強まっています。米国内でも、「NO KINGS(王様はいらない)」を掲げた大規模な反トランプ運動が広がり、トランプ政権はイランでの停戦を余儀なくされました。また、ニューヨーク市長選挙では、パレスチナ連帯や家賃凍結、公共交通の無料化、保育の無償化など社会主義的な政策を掲げたゾーラン・ママダニ氏が当選し、生活を守る政策と反戦の結びつきが支持を広げています。

グローバル資本による排外主義と生活破壊、戦争政策に対抗し、今こそ国際連帯で戦争を止め、平和を切り開きましょう。

主催

第56回平和と民主主義をめざす全国交歓会
2026 ZENKO in 大阪 実行委員会
E-mail zenkoweb@gmail.com
【東京】東京都足立区千住関屋町8-8 2階
【大阪】大阪市城東区蒲生1-6-21 LAGセンター内

連絡先

・大阪 090-8162-3004(川島)
・東京 090-1771-4150(河辺)
・北海道 090-1237-9712(地脇)
・広島 090-8602-4232(日南田)
・沖縄 090-9788-3660(新垣)

最新情報は
Webサイトで

